

製品名: CRMP-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09415**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	62kDa

抗原情報

遺伝子名	DPYSL4
別名	DPYSL4; CRMP3; ULIP4; Dihydropyrimidinase-related protein 4; DRP-4; Collapsin response mediator protein 3; CRMP-3; UNC33-like phosphoprotein 4; ULIP-4
遺伝子 ID	10570.0
SwissProt ID	O14531
免疫原	抗血清はヒト DPYSL4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

背景

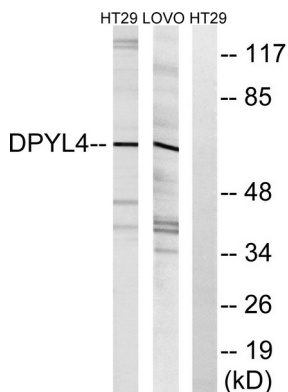
疾患: 翻訳後修飾を受けた DPYSL4 に対する抗体 (抗 CV2 自己抗体とも呼ばれる) は、腫瘍随伴性神経疾患 (PND) 患者の血清中に

存在します。PND は、腫瘍塊や転移の直接的な結果ではなく、がんの遠隔的影響に起因する、様々な全身性がんに関連する神経系の障害です。機能：クラス3セマフォリンによるシグナル伝達とそれに続く細胞骨格のリモデリングに必要です。軸索誘導、神経成長円錐の崩壊、細胞移動に役割を果たします。PTM：DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性：DHOase ファミリーに属します。ヒダントイナーゼ/ジヒドロピリミジナーゼサブファミリー。サブユニット：ホモテトラマー、および CRMP1、DPYSL2、DPYSL3、または DPYSL5 とのヘテロテトラマー。PLEXA1 と相互作用します。疾患：翻訳後修飾を受けた DPYSL4 に対する抗体（抗 CV2 自己抗体とも呼ばれます）は、腫瘍随伴性神経疾患（PND）患者の血清中に存在します。PND は、腫瘍塊や転移の直接的な結果ではなく、がんの遠隔的影響に起因する、様々な全身性がんに関連する神経系の障害です。機能：クラス3セマフォリンによるシグナル伝達とそれに続く細胞骨格のリモデリングに必要です。軸索誘導、神経成長円錐の崩壊、および細胞移動に役割を果たします。PTM：DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性：DHOase ファミリーに属します。ヒダントイナーゼ/ジヒドロピリミジナーゼサブファミリー。サブユニット：ホモテトラマー、および CRMP1、DPYSL2、DPYSL3、または DPYSL5 とのヘテロテトラマー。PLEXA1 と相互作用します。

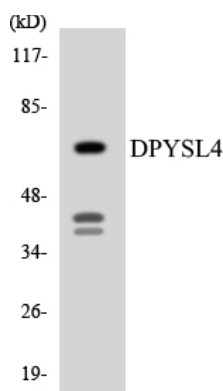
研究分野

神経科学

画像データ



DPYSL4 抗体を用いた LOVO 細胞および HT-29 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



DPYSL4 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

CRMP-3 ポリクローナル抗体を用いた LOVO 細胞のウェスタンブロット解析

